委員会の審査から

総務常任委員会
文教・建設常任委員会
健康福祉常任委員会
市民生活常任委員会

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。
その経過と結果は、３月21日の本会議で各委員長から報告がありました。
下記はその概要です。

こんな質問、あんな意見もありました

総務

政策秘書室・総務部・財務部・会計課・行政委員会事務局等

※各常任委員会の所管部署

起債と基金のバランスがとれた財政運営に

【戸田市税条例の一部を改正する条例】

【24年度予算】

平成26年度から10年間の個人市民税の均等割500円加算分の使途について、執行部から、本市の防災関係事業に活用するとの説明があり、委員から、非常時の徴税なので、説明責任を果たすため、予算上の処理を工夫してほしいとの要望がありました。

▲公共施設マネジメント白書の対象となる市の施設（戸田市文化会館）

歳出の企画費では、執行部から、公共施設マネジメント白書と再編方針づくりについて、他課の調査と連動しながら利用状況や経緯を踏まえ、25年度に再編方針の作成を予定しており、執行体制も併せて考えたいとの説明がありました。また、自治基本条例制定のスケジュール案について、24年度は市民講座や市民とともに地域課題等を検討する市民協働ワーキング等を開催し、25年度は市民会議を中心に条例素案を作り、26年度にはパブリック・コメントや条例案の上程を予定しているとの説明がありました。

防災費では、委員からの質疑に対し、防災計画においては、津波を前提とはしないが、県において津波の被害想定の見直しを検討しているので、注視するとの説明がありました。

文教・建設

都市整備部
教育委員会

伝統文化を残すために適正な補助を

【24年度予算】

緑化対策費では、戸田市生き物マップづくりについて質疑があり、執行部から、水と緑のネットワーク形成プロジェクトの一環として取り組む事業であり、生き物のデータをマップに落とし込んでいくことで、子どもたちの宿題や自由研究などに活用してもらうことができるのではないかとの答弁がありました。

教育指導費では、不登校の発生率が減少していることについて質疑があり、執行部から、相談員、心理専門員等のカウンセリングや、各学校間で情報を共有化して対応する取り組みが効果にあらわれているとの答弁がありました。

小学校費の学校管理費では、災害用デジタル無線機の導入について質疑があり、執行部から、停電した場合でも、学校施設の被害状況や避難所との情報交換ができるよう、子どもの安全を図るために無線機を配備していくとの答弁がありました。

▶下戸田ささら獅子舞（市指定文化財）

文化財保護費では、指定文化財の管理補助金について質疑があり、執行部から、一律1万円の補助で行っているのが現状であるとの答弁があり、伝統文化を残すために実態に合った適正な補助をお願いしたいとの意見がありました。

市債の公債費では、委員から、起債の借入れ利率と、基金の預金利率等、バランスよく財政運営してほしいとの要望がありました。

健康福祉

福祉部・こども青少年部
福祉事務所
市民医療センター

福祉保健センターの相談機能の充実図れ

【24年度予算】

成人保健事業費では、福祉保健センターの相談支援事業について、心の相談など、幅広く相談に応じ、解決策を確実に見出していくべきではないかという質疑に対し、問題の解決に向けて、連携を図りながら、的確な支援につなげていきたいとの答弁がありました。

児童福祉運営費では、24年度に太陽の子下戸田保育園が開園し、その後も私立保育園が順次開園する予定であるが、待機児が多い2歳以下の低年齢児について、事業者にどのような対策を要請しているのかという質疑に対し、0歳から2歳までの受け入れ枠を増やす年齢構成にするよう、新設される私立保育園に要請しているとの答弁がありました。

▲福祉保健センターの相談窓口

学童保育費では、執行部から民間学童保育室の運営補助等の実施について説明があり、委員からは、放課後子ども教室なども含め、学校ごとに特色のある事業の展開を期待するとの意見がありました。

【介護老人保健施設事業特別会計予算】

介護老人保健施設の待機者解消についての質疑に対し、施設入所者の在所日数の増加により、徐々に待機者がふえてきているため、稼働率を上げて、減らしていきたいとの答弁がありました。

市民生活

市民生活部
消防本部
上下水道部

あらゆる状況を想定した消防団員の安全管理マニュアルを

【暴力団排除条例】

市民からの情報提供について質疑があり、執行部から、情報提供者に危害が及ぶ可能性がある場合は、埼玉県暴力団排除条例に基づき、警察に保護を要請していくとの答弁がありました。

【24年度予算】

総務費の行政振興費では、ふるさと祭りの会場について質疑があり、執行部から、市役所周辺に会場を戻すにしても、庁舎耐震改修工事の影響等、多くの課題があり、これについて、現在、戸田ふるさと祭り中長期構想会議にて協議をしているとの答弁がありました。

商工費の商工業振興費では、住宅改修資金助成事業の補助限度額について質疑があり、執行部から、他市を参考に、補助限度額を10万円と決定したが、補助枠の拡大等について、事業実施後の状況も踏まえ検討していきたいとの答弁がありました。

消防費の非常備消防費では、消防団員の安全管理について質疑があり、執行部から、本年8月を目途に出される消防庁の検討会での協議結果を参考に、戸田市に適したマニュアル作成等を検討していきたいとの答弁がありました。委員からは、様々な状況に応じた安全管理マニュアルを作成してほしいとの要望が出されました。

▶消防団員による訓練の様子（消防本部）